教育関係者･事業者部門
《地方公共団体》

消費･安全局長賞

東松島市食育推進協議会

(宮城県) 活動期間 11年

東松島市４万人の食卓の輪 ～若い世代を意識して～

若い世代を意識した情報発信

震災後に感じた食の大切さを若い世代に伝えたいという想いから、若い世代への啓発を意識し、小中学生を対象とした「ポスターコンクール」、「東松島食育メールマガジン」配信、雑誌編集者との「クックパッドサイト（ヒガマツ大学食育学部公式キッチン）」運営、ＪＡとの「ひがまつヘルスベジまつり」実施、大学との「食育アプリ」開発など、多くの団体と協働・連携し活動を進めています。

メルマガ、クックパッド
掲載写真の撮影

わかめときゅうり
のさっぱり和え

ＳＮＳを活用した情報発信

若い世代の食習慣の改善を目指し、ＳＮＳを活用し東松島市の食材にまつわる知っ得情報や料理レシピなどを掲載した「東松島食育メルマガ」を毎月19日（食育の日）に配信しています。さらに、石巻専修大学及び地元中学校美術部と協力して食育アプリの開発を進め、平成30年11月から配信を開始しました。

食育アプリの開発

イベントを活用した食育の推進

「ひがまつヘルスベジまつり」を開催して地産地消意識を高め、野菜摂取量の増加を目指しました。また、子供たちが考えるきっかけになるよう、「東松島市の食べ物で、健康で元気になろう」をテーマに、市内小中学校の児童・生徒にポスター作品を募集し、コンクールを実施しました。

野菜に貼ってあるシールを集めて
野菜が食べたくなるグッズをもらおう！

海と大地の恵みを活かした東松島市ならではの食育活動を評価していただき、大変光栄に思います。これまで御尽力いただいた関係機関への感謝を忘れず、今後も市民あげての活動を行っていきたいと思います。

東松島市食育推進協議会
会長　石森 さと子